

TOUCHLOCK K series keypad

タッチロック K シリーズ

取扱説明書



2006年2月作成



システムについて	2
ケーブルの接続	3
電気錠の接続	4
アラームの設置接続	6
退出ボタンの接続	7
ハードリセットの方法	7
マスターコードの登録	7
各種設定	
ユーザーコードの変更・登録	8
シングルコードモード マルチコードモードの選択	8
ユーザーコードの削除	9
解錠時間の設定	9
ロックアウト機能の設定	9
トグルコードの設定	9
操作音の設定	10
マスターコードの変更	10
ソフトリセットの方法	10
仕様	11
データシート	12

システムについて

TOUCHLOCK SW-2 は英国 PAXTON 社のテンキー入力式の電気錠用操作システムです。テンキーとしての機能の他にアラーム機能が追加されました。

用語説明

・マスターコード

個別に設定していただく固有の番号(6桁)です。ユーザーコードの登録、変更、削除等を行うときに必要となります。このコードは管理者以外には知る事がないよう十分ご注意ください。

マスター番号

--	--	--	--	--	--

・ユーザーコード

電気錠を解錠する為の任意に登録する4~8桁の番号。マルチコードの場合最大50種類のユーザーコードを登録できます。

・解錠時間

ユーザーコードを入力した時に電気錠を解錠させる時間です。初期設定値は7秒に設定されています。1秒から60秒まで任意に設定する事が出来ます。

ご注意:

個々のコード、解錠時間は一度設定されますと停電等により消える事はありません。
ユーザーコードの設定等は室内側に必ず人がいて内側から解錠できるようにして実行するかドアが開いている状態で実行してください。設定ミスで中に入れなならないようご注意ください。

解錠方法

登録された暗証番号(4~8桁、出荷時及びリセット後は1234)を押してください。緑のLEDが点滅し電気錠は解錠されます。

ベルボタンについて

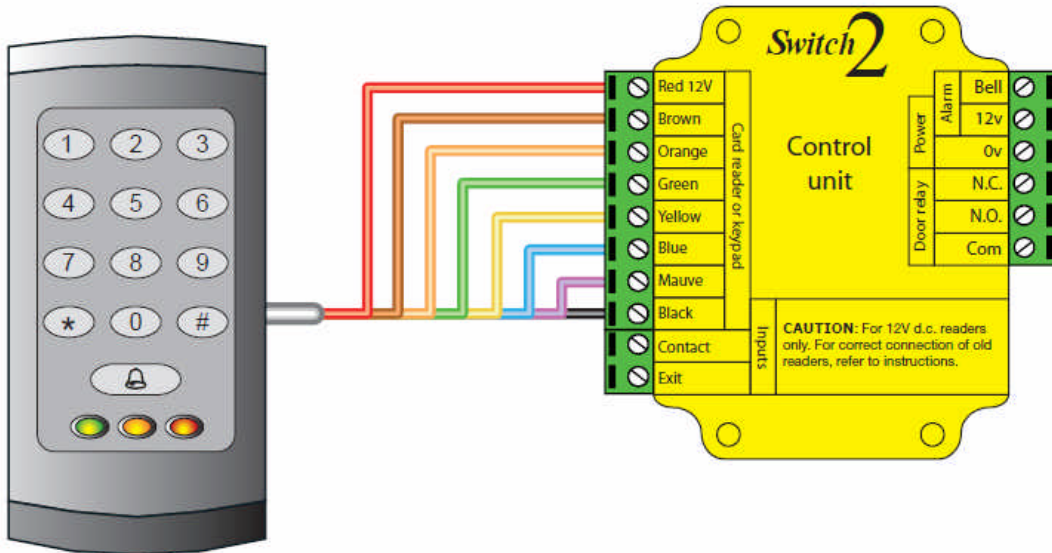
テンキー下部のベルボタンは各種設定をする時に使います。それ以外の通常運用時にはベルボタンを押すと1秒間SW-2基板上のブザーが鳴ります。

ケーブルの接続

テンキー操作部はステンレスタイプとメンブレン(プラスチック)タイプの 2 種類です。結線の方法は両タイプとも同じです。

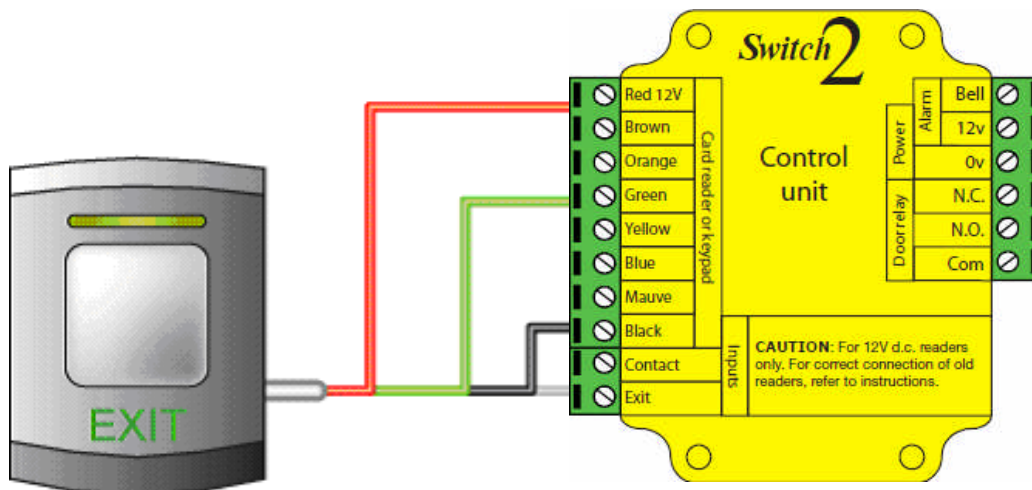
K50 との結線図

基板表示の色とケーブルの色は同じです。



PAXTON 社製 退出ボタンスイッチの結線図

基板表示の色とケーブルの色は同じです。



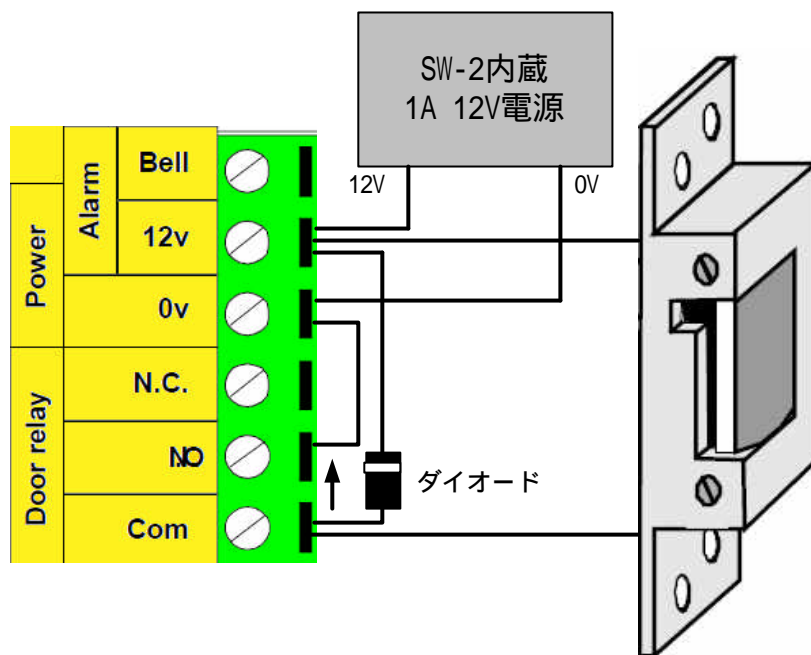
電気錠の種類と結線方法

設置されている電気錠の種類により結線は異なります。下記を参照して下さい。

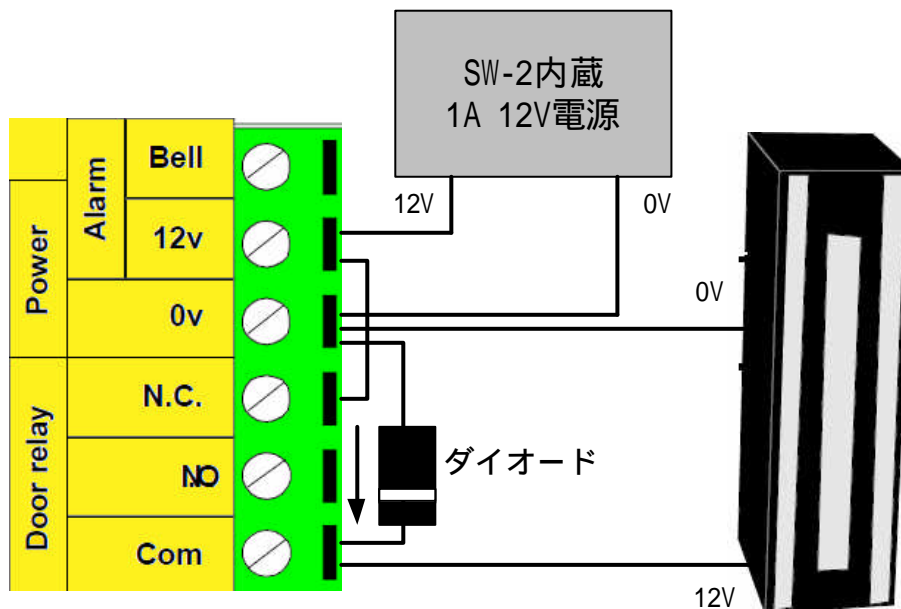
ご案内

電気錠運用の際、電源容量は余裕(スイッチ 2 内蔵電源の容量 60%以下)をもってご利用ください(スイッチ 2、リーダー等の消費電流、別電源使用時の結線図については、別紙または巻末の仕様をご覧ください)。

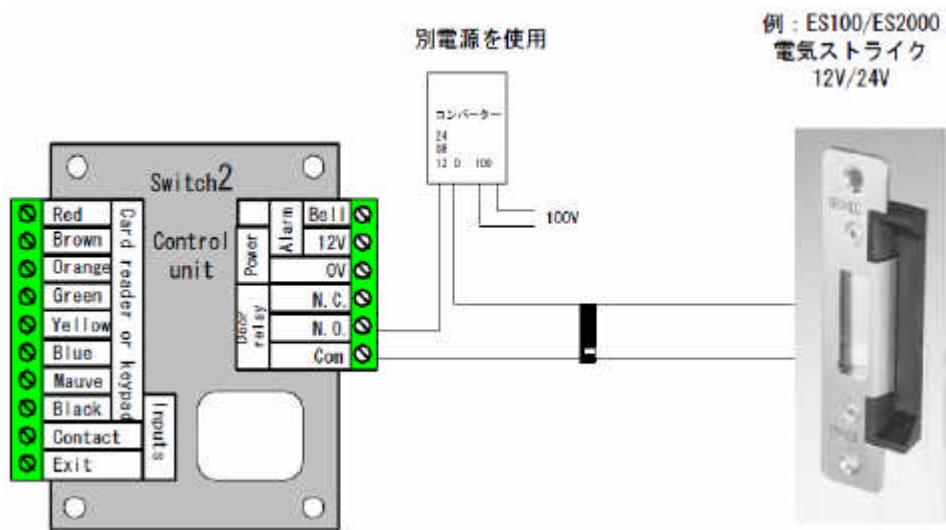
通電時解錠型 (別電源なし)



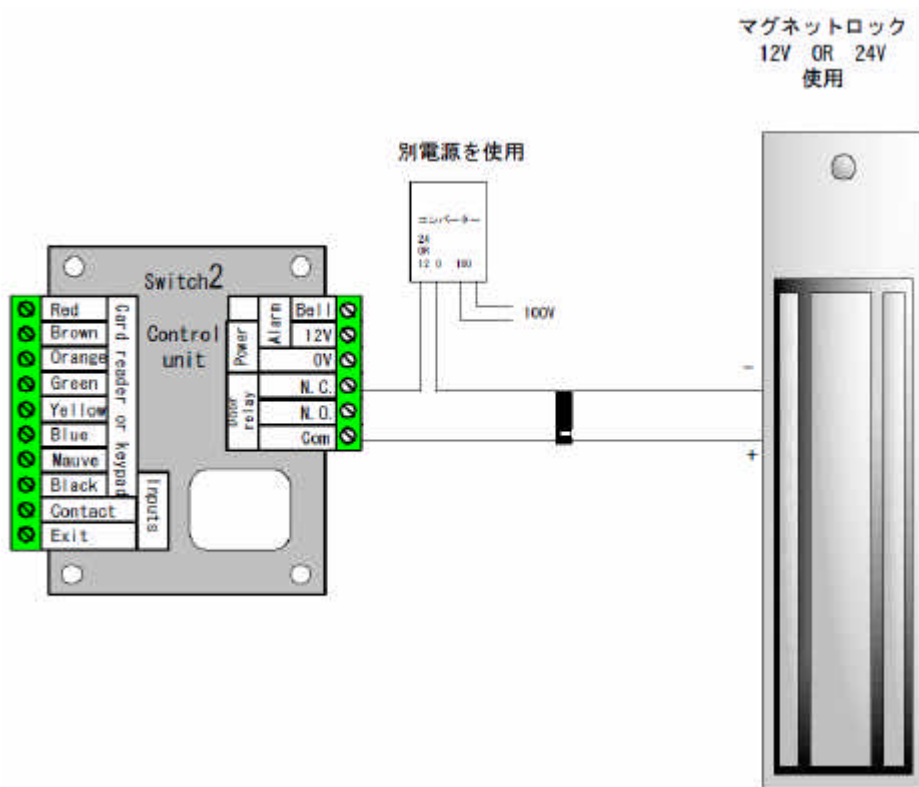
通電時施錠型 (別電源なし)



通電時解錠型 (別電源あり)



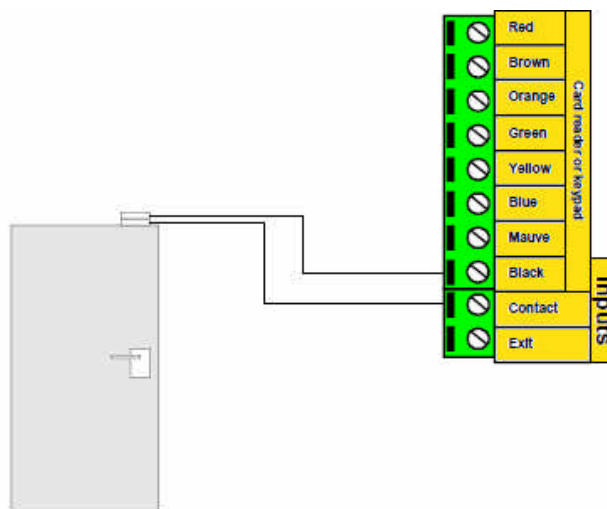
通電時施錠型 (別電源あり)



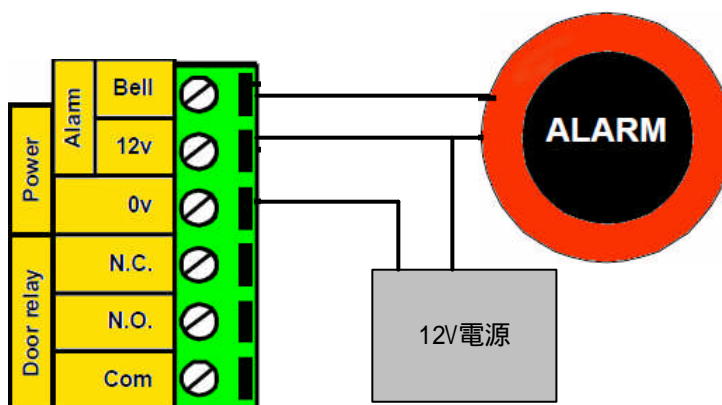
アラームの接続

ドア閉扉をモニターするマグネット・スイッチ等と DC12V を所定の端子に接続することによりドアこじ開け時に発報するアラームシステムを導入することができます。

マグネット・スイッチの接続



アラーム (電子ブザー) の接続

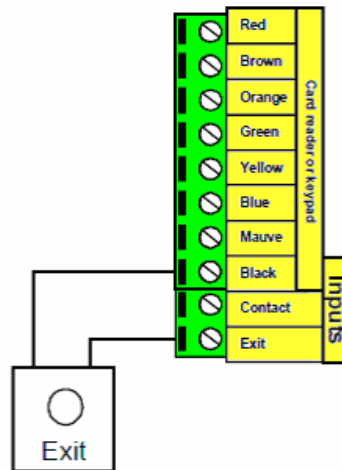


使用上のご注意

- 正規の番号を入力しないでドアを開けますと『こじ開け』になり、アラームが30秒間鳴り続けます。ドアを閉めマグネットスイッチがドア閉の状態に復帰しても30秒間はアラームを停止することはできません。
- 30秒以上ドアが開けられている場合、ドアを閉めた時点でアラームは停止します。
- 退出用には必ず退出スイッチを設置してください。自動錠のサムターンによる解錠も物理的解錠であり『こじ開け』になり、アラームが鳴りますのでご注意ください。
- アラームの結線間にスイッチを設け強制的にアラームを停止させることはできます。ただしスイッチの復帰を忘れる可能性がありますので、ご注意ください。

退出用押しボタンスイッチの設置

無電圧 A 接点タイプの一般的な押しボタンスイッチをご使用ください。結線は下記の通りです。



ハードリセットの方法

全ての設定を削除し、工場出荷の状態に戻すことができます。

- 電源を落とします。
- テンキーからのケーブルの緑と紫の結線を外し、代わりにジャンパー線を入れてください。
- 電源を入れるとピープ音が4回鳴り、リセットは完了です。
- 電源を落とし、緑と紫のジャンパーを外し、リーダーの正規の結線に戻してください。

システムの立ち上げとマスターコードの登録

< 初期設定 >

- マスターコード・・・シリアルナンバー
- ユーザーコード・・・1234
- マルチコードモード・・・シングルコードモード
- 解錠時間・・・7秒
- 操作音設定・・・設定済
- ロックアウト機能・・・未設定
- トグルモード・・・未設定
- 電気錠・・・通電時解錠型

すべての結線が完了しましたら電源を投入してください。ピープ音が毎秒3回のペースで鳴り続けます。この時赤のLEDは電灯し、黄色のLEDはピープ音に合わせてついたり消えたりを繰り返し、緑のLEDは点滅しています。

以下の手順でまずマスターコードを登録して下さい。

1. 『ベルボタン』を1回押してください。ピープ音は止まります。緑のLEDは点滅しています。
2. マスターコードとして登録したい任意の6桁の番号を入力し、『ベルボタン』を1回押して下さい。緑のLEDの点滅が早くなります。6桁以外の数字は入力できません。
3. 再度マスターコードを入力し、『ベルボタン』を1回押して下さい。
4. 一旦緑のLEDが消灯し、ピープ音が2回鳴ります。これでマスターコードの登録は終了です。

（注1）『1.2.3.4』は初期登録されているユーザーコードです。マスターコードには含めないでください。

各種設定

ユーザーコードの変更 登録

初期登録されているユーザーコードは『 2 3 4』です。そのまま使用するのはセキュリティ上非常に危険ですので、必ず変更してください。

シングルコードモードの場合、新しいユーザーコードを登録すると古いユーザーコードは自動的に削除され新しいユーザーコードが上書きされます。マルチコードモードを選択している場合、50種類登録できます。

1. 6桁のマスターコードを入力してください。(緑色のLEDが点滅します。)
2. 『8』ボタンを約3秒間押し続けてください。(電子音が鳴りますので指を離してください。)
3. 新しいユーザーコード(4桁から8桁)を入力してください。
4. 『ベル』ボタンを1回押ししてください。
5. 再度、新しいユーザーコード(4桁から8桁)を入力してください。
6. 『ベル』ボタンを1回押ししてください。
7. 『4』ボタンを1回押ししてください。
8. LEDの点滅が止まり、操作完了です。

注意 必ず最初にこの作業を行ってください。マルチコード・モードに変更後、初期設定のユーザーコードを削除するとマルチコード・モードからシングルコード・モードに変更した際に、暗証番号未設定状態になってしまいます。

シングルコードモード/マルチコードモードの選択

ユーザーコードを2種類以上登録、使用するときはマルチコード・モードを選択してください。最大50種類のユーザーコードを登録することができます。

初期設定では、シングルコード・モードに設定されています。

1. 6桁のマスターコードを入力してください。(緑のLEDが点滅します。)
2. 『2』ボタンを約3秒間押し続けてください。(電子音が鳴りますので指を離してください。)
3. マルチコード・モードを選択する場合、『6』ボタンを押してください。シングルコード・モードを選択する場合、『2』ボタンを押してください。
4. LEDの点滅が止まり、操作は完了です。

注意 初期設定時及びリセット実行後はシングルコード・モードです。複数のユーザーコードを使用する場合には必ずマルチコード・モードを選択してください。マルチコード・モードに変更後、初期設定のユーザーコードを削除するとマルチコード・モードからシングルコード・モードに変更した際に、暗証番号未設定状態になってしまいます。

ユーザーコードの削除

マルチコード・モードにて登録されているユーザーコードを削除します。

1. 6桁のマスターコードを入力してください。(緑のLEDが点滅します。)
2. 『8』ボタンを約3秒間押し続けてください。(電子音が鳴りますので、指を離してください。)
3. 削除したいユーザーコード(4桁から8桁)を入力してください。
4. 『ベル』ボタンを1回押してください。
5. 削除したいユーザーコード(4桁から8桁)を入力してください。
6. 『ベル』ボタンを1回押してください。
7. 『2』ボタンを押してください。(電子音が2回鳴ります。)
8. LEDの点滅が止まり、操作は完了です。

注意: シングルコード・モードでこの作業は絶対に行わないで下さい。シングルコード・モードで「ユーザーコードの削除」を行いますと、唯一登録されている暗証番号を抹消すると認識され、コントローラーがエラーを起こします。シングルコード・モードにて暗証番号を変更する場合には、「削除」ではなく、「上書き」で番号変更を行ってください。

解錠時間の設定

初期設定値は7秒になっています。

1. 6桁のマスターコードを入力してください。(緑のLEDが点滅します。)
2. 『5』ボタンを約3秒間押し続けてください。(電子音が鳴りますので、指を離してください。)
3. 設定したい解錠時間を入力してください。(3秒間に設定したい場合、『03』と入力します。)
4. LEDの点滅が止まり、操作は完了です。

ロックアウト機能の設定

デタラメな番号を入力した場合、数字20桁で1分間機能を停止する機能です。

1. 6桁のマスターコードを入力してください。(緑のLEDが点滅します。)
2. 『4』ボタンを約3秒間押し続けてください。(電子音が鳴りますので、指を離してください。)
3. ロックアウト機能を設定したい場合、『6』と入力します。不使用の場合『2』と入力します。
4. LEDの点滅が止まり、操作は完了です。

トグルコードの設定

あるコードを入力するとスイッチが入り、同じコードを再度入力するとスイッチが解除される機能です。

1. 6桁のマスターコードを入力してください。(緑のLEDが点滅します。)
2. 『8』ボタンを約3秒間押し続けてください。(電子音が鳴りますので、指を離してください。)
3. トグルモードとして登録したいコード(4桁~8桁)を入力してください。
4. 『ベル』ボタンを1回押してください。
5. 再度、トグルモードとして登録したいコードを入力してください。
6. 『ベル』ボタンを1回押してください。
7. 『6』ボタンを1回押してください。
8. LEDの点滅が止まり、操作は完了です。

操作音の設定

初期設定ではボタンを押す毎に電子音が鳴ります。音が鳴らないようにしたいとき実行してください。

1. 6桁のマスターコードを入力してください。(緑のLEDが点滅します。)
2. 『3』ボタンを約3秒間押し続けてください。(電子音が鳴りますので、指を離してください。)
3. 操作音を設定する場合は『2』、設定しない場合は『6』を押してください。
4. LEDの点滅が止まり、操作は完了です。

マスターコードの変更

マスターコードは変更することが出来ます。

重要な番号です。管理者の責任のもと、管理に十分気をつけてください。

1. 現在設定してある6桁のマスターコードを入力してください。(緑のLEDが点滅します。)
2. 『6』ボタンを約3秒間押し続けてください。電子音が鳴りますので、指を離してください。緑のLEDが点滅します。
3. 新しい設定するマスターコード(6桁)を入力してください。
4. 『ベル』ボタンを1回押してください。緑の点滅が早くなります。
5. 再度、新しいマスターコード(6桁)を入力してください。
6. 『ベル』ボタンを1回押してください。
7. LEDの点滅が止まり、操作は完了です。

ソフトリセットの実行

設定したユーザーコードが分からなくなってしまう場合等、システムをリセットする事により全ての設定を初期設定値にする事が出来ます。この場合、最初に登録しましたマスターコード以外は前記の初期設定値に戻ります。

1. 6桁のマスターコードを入力してください。(緑のLEDが点滅します。)
2. 『9』ボタンを約3秒間押し続けてください。(電子音が鳴りますので、指を離してください。)
3. 設定されているマスターコードを入力してください。(緑のLEDが点滅します。)
4. 『9』ボタンを約3秒間押し続けてください。電子音が2回連続して鳴ります。
5. すべての設定はリセットされ、初期設定値に戻りました。

仕様

- ユーザーコード数 ……4～8桁の数字50種類
- 仕上げ ……ステンレス または メンブレンシート(プラスチック)
- 一時解錠入力 ……一時もしくは連続
- ロックアウト機能 ……誤った数字を20回連続して押すと約1分間機能を停止します
- 操作音 ……有 / 無の切り替え
- 解錠時間 ……1～60秒
- 電気錠用出力 ……A接 もしくは B接
- 動作温度 ……-20～55
- 防水性 ……4PX7 (防浸形、水中1mで30分間)
- ボタンバックライト ……有 (メンブレンシートのみ)
- 電圧 (SW-2基板) ……11V～14VDC
- 電圧 (テンキーK50) ……8V～14VDC
- SW-2内蔵電源 ……1.25A (限度60%以下)
- Paxton 1A 12V電源 ……1.25A (限度60%以下)
- 消費電流 (SW-2基板) ……80mA (最大)
- 消費電流 (テンキーK50) ……300mA (最大)
- 消費電流 (退出ボタンスイッチE50) ……70mA (最大)
- テンキー/基板間距離 ……最大100m (Beldon 9540使用時)
- リレー接点容量 ……最大5A

データシート

		変更年月日
マスターコード1	<input type="text"/>	<input type="text"/>
マスターコード2	<input type="text"/>	<input type="text"/>
マスターコード3	<input type="text"/>	<input type="text"/>
マスターコード4	<input type="text"/>	<input type="text"/>
マスターコード5	<input type="text"/>	<input type="text"/>
ユーザーコード1	<input type="text"/>	<input type="text"/>
ユーザーコード2	<input type="text"/>	<input type="text"/>
ユーザーコード3	<input type="text"/>	<input type="text"/>
ユーザーコード4	<input type="text"/>	<input type="text"/>
ユーザーコード5	<input type="text"/>	<input type="text"/>
ユーザーコード6	<input type="text"/>	<input type="text"/>
ユーザーコード7	<input type="text"/>	<input type="text"/>